



# 西宮だより

発行 杉並区立西宮中学校  
平成29年度 1月号 (2018)  
<http://www.suginami-school.ed.jp/nishimiyachu/>

## 《教育目標》

- ◇心豊かな人
  - ◇自ら学ぶ人
  - ◇健康な人
- 『自主自立』の精神

### 考える力

校長 由良昌

平成30年<戌戌(つちのえいぬ・ぼじゅつ)>を迎えるました。(「いぬ」は干支(えと)では、「犬」ではなく、「戌」と書きます。) あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

さて、2学期の終業式に話した「考える力」についてもう少し述べたいと思います。

今の中学3年生の皆さんが高校3年生になる平成32(2020)年度は、大学入試の実施方法等が変わります。具体的には英語の読む・書く・聞く・話すの4技能評価や記述式の問題等が実施されるようになります。翌年(2021)度には、中学校では新しい学習指導要領(文部科学省が学校教育の目標や内容等について示している文書)が全面実施されることになります。現在の生徒の皆さんには、大きな教育改革の流れの中にいることになるのです。このような改革を行う要因や背景はいくつかありますが、その一つにAI(人工知能)の飛躍的な発展があげられます。AIのアルファー碁が囲碁の世界的なチャンピオンに勝ったころから、AIに人間の仕事が奪われるのではないかという脅威を感じる人が増してきました。

では、果たしてAIは万能なのでしょうか。AIの優れたところに対して、人間の存在意義や強みとはいったい何なのでしょうか。学習指導要領等では、人間の強みの一つとして、答えのない課題に対して、多様な立場の人々と共に考え、協働しながら目的に応じた納得解(納得でき折り合うことができる答え)を見いだすことができることと言っています。今でも未来は予測が困難ですが、現在の生徒の皆さんが社会で活躍するころはもっと予測困難になっているでしょう。そのような将来、他の人と共に考え、誰もが納得できる答えを見つけ出していく力が求められるということです。それが「考える力」だと思います。そうは言っても、AIにはディープラーニングがあって、将棋だったら24時間で何万局も対戦して強くなっているのではないかと反論する人もいるでしょう。しかし、人間は人に接してその人のことを考えて、共に答えを見つけ、行動することができます。将棋や碁が強いのとは違います。

現段階では、AIは言葉の意味が分かりません。例えば、こんなことすらわからないのです。あまりきれいな言葉とは言えませんが、「食う」という言葉があります。対話型AIロボットに、「うなぎを食いたいからおいしい店を教えて。」と聞えば即座に数多くのデータから条件にあったお店を紹介してくれるでしょう。しかし、「誰々は人を食った人だね。そう思わない。」は、AIは理解できないそうです。「人は食えません。」という答えになることでしょう。「脇役の演技は、主役を食っていたと思わない。」と質問しても意味が分かりません。我々人間には分かります。我々は考え、言葉のもついくつかの意味から適合する答えを見つけ出することができます。こういった「考える力」が人間の強みです。

17世紀のフランスの哲学者・物理学者パスカルは次のように言っています。「人間は自然の中で最も弱い葦(あし)の一茎にすぎない、だがそれは、考える葦である。」今年の干支「戌戌」は、物事がよい方向に向けば極めてよい方向に向かい、悪い方向に転べば悪い方向に転じやすい年だそうです。大きな成長も期待できることから、慎重に対応する必要がある年とも言えるそうです。人間は「考える葦」です。人間の最大の強みをフル活用して、よい1年にしていきましょう。

## 12月の主な行事等 PICK UP !

『12月土曜授業』 12/16(土)

1年生「生き方学習」



プルデンシャル生命保険(株)エグゼクティブライフプランナーの藤原 浩様をお招きしご講演いただきました。テーマは「積極的に生きることの価値」。自分と向き合い、大人になって社会で生きていくためにどう成長していくべきか、3人のお子さんのストーリーを通してわかりやすく、そして熱く語ってくださいました。生徒たちは自分に照らし合わせながら、皆熱心に話に聞き入っていました。ためになる言葉や励ましをたくさんいただき、日ごろの学校生活への意識や、今後の長い人生をどのようにいきていくのかを考える良い機会となりました。

2年生「生き方学習」

「どのような目標を立てて生きていくべきか。」2年生は、自分の“これから先”を考えるために大いに参考になるお話を、株式会社 ERUTLUC の中田和秀様からいただきました。パワーポイントによる視覚に訴えたご説明で、成りたい自分と現在の自分の立ち位置をとらえ、どのような努力が必要なのかを考えるという、実現のためのステップについて考える機会となりました。



3年生「能楽ワークショップ」

金春流能楽師の先生方をお招きし、3年生を対象に実演と体験学習を実施しました。日本の伝統的な芸能の一つ「能」に親しむとともに、謡の発声や節回しの特徴を聞き取り、面や演技と関わらせながら「能」を味わいました。



## 『落ち葉掃きプロジェクト』 12/4 (月) ~12/15 (金)

毎年この季節に恒例となっている、落ち葉掃きのボランティア活動を行いました。生徒会の呼び掛けに、なんと約100人の生徒が参加。正門と北門の周辺に落ちている銀杏の葉をほうきで掃いていきます。掃いても掃いても毎日落ちてくる葉っぱはすぐに山になり、ごみ袋がいくつあっても足りないほどでした。



こんなに集まつたよ！



朝の空気は  
清々しいね！



きれいになると気持ちがいい！



## 杉並区中学校対抗駅伝大会



穏やかに晴れた当日。済美山運動場において行われた駅伝大会では、南相馬のチームも加わり、熱戦が繰り広げられました。

12/10 (日)

思いを込めて 繋  
げ  
た  
襷

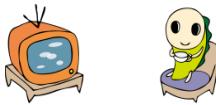


西宮中は、男子15位、女子17位の結果でしたが、朝練などにも積極的に取り組み、チーム西宮で頑張りました。今年の姿勢が、来年、よりよい結果をもたらしてくれるものと期待しています。

## 『テレビ会議通信機器を活用した 西宮中学校とオーストラリア ウィロビー・ガールズハイスクールとの英語教育交流』～交流授業～ 12/15(金)

杉並区教育委員会は、次世代育成及び国際理解教育の一環として友好都市オーストラリア ウィロビー市にあるウィロビー・ガールズハイスクールとの交流を行っています。本校では、多目的室にあるビッグパッドのテレビ会議通信機能を活用し、現地の生徒と本校の生徒との交流活動を行っています。

今回は 12/15(金)英語部の生徒が交流授業に参加しました。学校生活の様子や好きなこと・場所について互いに発表し合うなど、交流を深めました。



### 《平成30年1月の主な行事予定》

- 1/7日(日) 冬季休業日終
- 8日(月) 成人の日
- 9日(火) 3学期始業式 ①式 ②学活 ③総合(給食無し)、職員会議
- 10日(水) 校内書初め展 始
- 15日(月) 全校朝礼、安全指導  
私立高校推薦入試出願[3年]
- 16日(火) 避難訓練
- 18日(木) 漢字検定
- 19日(金) 英語検定
- 21日(日) 私立高校推薦入試日[3年]

- 22日(月) 私立高校推薦入試発表[3年]
- 23日(火) 都立高校推薦入試出願
- 24日(水) 職員会議
- 26日(金) 都立高校推薦入試日[3年] 始  
第9回学校運営協議会
- 27日(土) 都立高校推薦入試日[3年] 終  
土曜授業 ICT公開授業
- 29日(月) 生徒会朝礼
- 30日(火) 校内書初め展 終  
移動教室前健康相談[2年]